



## 報復者たる不凋花データ

**初期HP**  
27 点

**フラグメント**  
6 個

**想定ラウンド**  
3~4

### 概要

民に平穏な暮らしを与えることも、それらを生贊とすることも、亜神にとっては善でも悪でもない当たり前のことだった。

ただ悲願を遂げるためだけに、亜神は歩み続けてきたのだ。

その結果生まれたのが、この街だった。

何もかもを諦めた者たちは、亜神の信徒として〈剪定者〉に立ちはだかってくる。

群衆に守られた亜神を狩るのは、骨が折れそうだ。

### フォーカスドクトリン

**1** 条件：ラウンド1のセット時  
対象：配役2

**2** 条件：不凋花の《フラグメント》が減少した時  
対象：《フラグメント》を減少させた剪定者

### サブドクトリン

#### サブ1 押し寄せる群衆

《フォーカス》しているターゲットに【ダイスチェック：2個】の攻撃を行います。

**内容** その後、《フォーカス》しているターゲットが「群衆マーカー」のあるセルか、「群衆マーカー」のあるセルと隣接したセルにいない場合、ターゲットをターゲットがいるセルと同じ番号のinのセルへと移動させます。

**描写** 剪定者に群衆が殺到する。  
この状況では満足に動くことは難しそうだ。

#### サブ2 逃げ場はないぞ

《フォーカス》しているターゲットがinのセルにいるなら、ターゲットに6点のダメージを与えます。

**内容** 《フォーカス》しているターゲットがoutのセルにいるなら、ターゲットに4点のダメージを与え、その後そのセルに「群衆マーカー」を1個配置します。

**描写** 〈不凋花〉に近付けば攻撃に巻き込まれ、離れたとしても武器をもった群衆が襲いかかってくる。

#### サブ3 龍の暴風

《フロント》にいる剪定者と《マーカー》すべてに【ダイスチェック：3個】の攻撃を行います。

**描写** 激しい風が、信徒すら巻き込み〈剪定者〉に叩きつけられる。

#### サブ4 破壊の共鳴

《フォーカス》しているターゲットが奇数の番号のセルにいるなら、奇数の番号のセルにいる剪定者全員に【ダイスチェック：3個】の攻撃を行います。

**内容** 《フォーカス》しているターゲットが偶数の番号のセルにいるなら、偶数の番号のセルにいる剪定者全員に【ダイスチェック：3個】の攻撃を行います。

**描写** 亜神の持つ鐘から、全身を引き裂くような強烈な音が鳴り響く。



## メインドクトリン

### メイン1 諦めし者たちの群れ

《予兆》の時点で、3・7・11のoutのセルに「群衆マーカー」を配置します。

《メインドクトリン》の実行時、inのセルにいる剪定者全員に【ダイスチェック：4個】の攻撃を行います。

**群衆マーカー**：生贊を捧げ続け、それを世界の理と受け入れてしまった者たち。

この《マーク》のあるセルか、隣接したセルにいる剪定者が受けるダメージは2点増加します。

この《マーク》は攻撃のターゲットにすることができ、ダメージを受けると消滅します。

武器を携えた群衆が迫ってくる。

その目に浮かぶのは、諦観だ。

内容

描写

### メイン2 热情の具現

《予兆》の時点で、現在剪定者がいるセルを記録します。

《メインドクトリン》の実行時、記録したセルと、そのセルに隣接したセルにいる剪定者と《マーク》すべてに【ダイスチェック：4個】の攻撃を行います。

内容

描写

〈不凋花〉の狂おしいほどの感情が、炎として具現化する。

メイン1では〈都市国家〉の住人たちが、武器を持って集まっています。

彼らのセリフを言うよりも、むしろ「〈不凋花〉ではない、ただの住人たちだけど、倒すと戦闘が楽になるよ」と〈剪定者〉に語りかけてあげると、良い演技を引き出せるかもしれません。

また、メイン2では〈剪定者〉も住人も関係なく焼き払う様を見せ、亜神の思考が異質なものであることを見せつけましょう。

### メイン3 命の灯火

剪定者と《マーク》すべてに【ダイスチェック：4個】の攻撃を【1+マップ上に存在する「群衆マーカー」の数】回行います。

群衆を薪として焚いた、巨大な篝火を生み出す。

命そのものが、灯火となって襲いかかる。

内容

描写

### メイン4 リブレイズ

《フロント》と《バック》に【ダイスチェック：5個】の攻撃を【不凋花の現在のフラグメント数】回行います。

〈不凋花〉の後悔、憎悪、怒りが幻影となって出現する。

メイン3・4は、〈不凋花〉の思考と感情を表すものです。

3の方では自らの民をモノとしか思っていない様を見せ、4の方ではその内側に宿るどろどろとした感情を見せつけましょう。

穏やかつ冷酷に、その後に狂おしい感情を見せてることで、〈不凋花〉の個性をより強く見せることができるはずです。